

# 令和3年度 近畿高等学校テニス大会 出場者一覧

男子シングルス		
免除	友成 悠生①	東山
免除	篠田 晃希①	東山
1	吉川 漱亮②	同志社国際
2	森川 大樹②	同志社国際
3	向井 大和①	同志社国際
4	田崎 空①	京都外大西
5	今井 汰育①	東山
6	青戸 大志②	東山
7	石川 航平②	同志社国際
8	中元 飛龍②	京都両洋
9	山門 祐輝②	東山
10	笹倉 大喜②	京都外大西
11	川崎 涼介②	同志社
12	高田 浩太郎①	同志社国際
13	竹歳 真也①	京都外大西
14	木原 大樹②	東山
15	石川 圭吾②	京都両洋

女子シングルス		
免除	川口 日菜紗②	京都外大西
免除	藤田 佳乃①	同志社国際
免除	繁益 春音②	京都外大西
免除	畠 凜花①	同志社国際
免除	奥村 歩の美①	京都外大西
免除	新井 愛梨①	同志社国際
免除	森村 瑠菜①	同志社
1	大塚 梢夏①	京都外大西
2	杉本 南実②	京都外大西
3	藤井 玲奈②	同志社国際
4	彌榮 優月①	京都外大西
5	清水 爽香②	京都両洋
6	松山 典加②	京都外大西
7	鳥羽 ひより①	京都外大西
8	藤本 萌七未②	山城
9	市川 愛①	京都外大西
10	市川 綾乃①	同志社国際

男子ダブルス		
免除	篠田 晃希①	東山
	山門 祐輝②	
免除	友成 悠生①	東山
	木原 大樹①	
1	笹倉 大喜②	京都外大西
	本郷 慎之介②	
2	亥野 颯人①	京都外大西
	小阪田 昂②	
3	鳶田 和志②	東山
	今井 汰育②	
4	眞屋 広大②	同志社
	川崎 涼介②	
5	村田 滉明②	東山
	青戸 大志②	
6	向井 大和①	同志社国際
	吉川 漱亮②	

女子ダブルス		
免除	川口 日菜紗②	京都外大西
	繁益 春音②	
免除	藤田 佳乃①	同志社国際
	畠 凜花①	
免除	新井 愛梨①	同志社国際
	藤井 玲奈②	
免除	彌榮 優月①	京都外大西
	奥村 歩の美①	
免除	森村 瑠菜①	同志社
	石原 舞①	
1	清水 爽香②	京都両洋
	磯山 藍花②	
2	市川 愛①	京都外大西
	鳥羽 ひより①	
3	大塚 梢夏①	京都外大西
	山田 寧音①	

令和3年度 近畿高等学校テニス大会 京都府予選  
第二次府内予選  
男子シングルス

順位	選手名(所属)	予選	スコア	決勝	スコア	順位	選手名(所属)	スコア		
1	山門 祐輝(2) (東山)	①	山門	山門	60	③~④	谷口 健人(2) (南陽)	33		
2	高瀬 和成(2) (立命館宇治)		60	山門	61		左野 将太郎(2) (大谷)	34		
3	梅田 涉(2) (峰山)		齊藤	63	63		西田 信一郎(2) (向陽)	35		
4	齊藤 朝矢(1) (東山)		63				木原 大樹(2) (東山)	36		
5	若松 歩夢(2) (立命館宇治) (⑪~⑳)		南	64	石川	64	(⑪~⑳)	田崎 空(1) (京都在外大西)	37	
6	南 以乃瀬(1) (京都両洋)		64	石川	64		野尻 将太(1) (久御山)	38		
7	奥村 柊吾(2) (京都両洋)		石川	61	田崎	60		杉本 裕基(1) (京都在外大西)	39	
8	石川 航平(2) (同志社国際) (⑬~⑯)		61				(⑬~⑯)	山内 颯介(1) (立命館宇治)	40	
9	井久保 公太(2) (東山) (⑨~⑫)		内門	64	吉川	62	⑨~⑫	川崎 涼介(2) (同志社)	41	
10	内門 陽太郎(1) (京都在外大西)		64	堀	63		疋田 岳(2) (同志社)	42		
11	堀 陽親(2) (東山)		堀	63	吉川	60		宗像 晃佑(2) (立命館宇治)	43	
12	山崎 純之介(2) (京都在外大西)		63				小笹 有人(2) (西京)	44		
13	播磨 太一(1) (堀川)		仁部	60	吉川	75		河田 直輝(2) (久御山)	45	
14	仁部 颯人(2) (紫野)		60	吉川	60		村瀬 元気(2) (同志社)	46		
15	吉橋 輝(2) (洛星)		吉川	60	森川	62		中元 飛龍(2) (京都両洋)	47	
16	吉川 漱亮(2) (同志社国際) (⑤~⑧)		60				(⑤~⑧)	真屋 広大(2) (同志社)	48	
17	笹倉 大喜(2) (京都在外大西) (⑤~⑧)		笹倉	60	森川	61	⑤~⑧	森川 大樹(2) (同志社国際)	49	
18	大守 誠(2) (京都在外大西)		60	笹倉	62		鳶田 和志(2) (東山)	50		
19	鍛冶 宏樹(2) (京都在外大西)		亥野	63	森川	62		楠瀬 裕月(2) (京都両洋)	51	
20	亥野 颯人(1) (京都在外大西)		63	青戸	64	中小路	60	中小路 宗晃(2) (立命館宇治)	52	
21	土江 英志(2) (同志社)		山崎	63	森川	63		市村 拓斗(2) (紫野)	53	
22	山崎 慧洋(2) (京都両洋)		63	青戸	60	石川	63	河口 達哉(2) (京都在外大西)	54	
23	中上 聖大郎(2) (同志社国際)		青戸	61	石川	64	石川	75	五十嵐 真桜(1) (東山)	55
24	青戸 大志(2) (東山) (⑨~⑫)		61	向井	75		(⑨~⑫)	石川 圭吾(2) (京都両洋)	56	
25	安東 俊輔(2) (京都両洋) (⑬~⑯)		安東	63	森川	75		高田 浩太郎(1) (同志社国際)	57	
26	下野 啓(2) (峰山)		63	竹歳	60	高田	61	岩田 真成(1) (京都在外大西)	58	
27	小阪田 昂(2) (京都在外大西)		竹歳	76(6)	向井	63	高田	76(4)	本郷 慎之介(2) (京都在外大西)	59
28	竹歳 真也(1) (京都在外大西) (⑪~⑳)		76(6)			本郷	63	(⑪~⑳)	山口 凌(2) (京都両洋)	60
29	橋本 倅太郎(2) (南陽)		橋本	63	今井	64		古賀 悠真(1) (南陽)	61	
30	榎本 潤太郎(2) (同志社)		63	向井	60	竹村	63	竹村 駿佑(1) (立命館宇治)	62	
31	西田 智暁(2) (京都在外大西)		向井	62	今井	60	今井	64	村田 滉明(2) (東山)	63
32	向井 大和(1) (同志社国際) (③~④)		62			②	今井 汰育(2) (東山)	64		

※緊急事態宣言下での大会実施のため、すべて1セットノーアドバンテージ方式での実施。<京都府高体連テニス部コロナ対応緩和策ステップ1は実施しない>

★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。  
 【予選免除】 友成 悠生(1)(東山)、 篠田 晃希(1)(東山)

シード選手			⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手		
1 山門 祐輝(2) (東山)				1 山門 祐輝(2) (東山)		
2 今井 汰育(2) (東山)				2 今井 汰育(2) (東山)		
3 友成 悠生(1) (東山)	→予選免除			3 向井 大和(1) (同志社国際)		
4 篠田 晃希(1) (東山)	→予選免除			4 谷口 健人(2) (南陽)		
5 向井 大和(1) (同志社国際)	→3シードへ			5 吉川 漱亮(2) (同志社国際)		
6 谷口 健人(2) (南陽)	→4シードへ			6 笹倉 大喜(2) (京都外大西)		
7 吉川 漱亮(2) (同志社国際)	→5シードへ			7 眞屋 広大(2) (同志社)		
8 笹倉 大喜(2) (京都外大西)	→6シードへ			8 森川 大樹(2) (同志社国際)		
9 眞屋 広大(2) (同志社)	→7シードへ			9 井久保 公太(2) (東山)		
10 森川 大樹(2) (同志社国際)	→8シードへ			10 青戸 大志(2) (東山)		
11 井久保 公太(2) (東山)	→9シードへ			11 川崎 涼介(2) (同志社)		
12 青戸 大志(2) (東山)	→10シードへ			12 石川 圭吾(2) (京都両洋)		
13 川崎 涼介(2) (同志社)	→11シードへ			13 石川 航平(2) (同志社国際)		
14 石川 圭吾(2) (京都両洋)	→12シードへ			14 安東 俊輔(2) (京都両洋)		
15 石川 航平(2) (同志社国際)	→13シードへ			15 山内 颯介(1) (立命館宇治)		
16 安東 俊輔(2) (京都両洋)	→14シードへ			16 高田 浩太郎(1) (同志社国際)		
ダイレクトイン選手				ダイレクトイン選手		
D 竹歳 真也(1) (京都外大西)	→17シードへ			D 大守 誠(2) (京都外大西)		
D 田崎 空(1) (京都外大西)	→18シードへ			D 橋本 偉太郎(2) (南陽)		
D 大守 誠(2) (京都外大西)	→ダイレクトへ			D 高瀬 和成(2) (立命館宇治)		
D 山内 颯介(1) (立命館宇治)	→15シードへ			D 村田 滉明(2) (東山)		
D 高田 浩太郎(1) (同志社国際)	→16シードへ			D 下野 啓(2) (峰山)		
D 橋本 偉太郎(2) (南陽)	→ダイレクトへ			D 奥村 柁吾(2) (京都両洋)		
D 高瀬 和成(2) (立命館宇治)	→ダイレクトへ		1次予選より繰り上げ→			
D 村田 滉明(2) (東山)	→ダイレクトへ		1次予選より繰り上げ→			

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は15本となる。  
 ベスト8で出場権を獲得し、ベスト16から残り7名を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※勝者は代表決定

a	山門 祐輝(2) (東山)	(1-8)	あ	山門	60
b	堀 陽親(2) (東山)	(9-16)			
c	笹倉 大喜(2) (京都外大西)	(17-24)	い	笹倉	64
d	竹歳 真也(1) (京都外大西)	(25-32)			
e	木原 大樹(2) (東山)	(33-40)	う	川崎	63
f	川崎 涼介(2) (同志社)	(41-48)			
g	石川 圭吾(2) (京都両洋)	(49-56)	え	高田	63
h	高田 浩太郎(1) (同志社国際)	(57-64)			

★第2次順位決定戦★ ※勝者は代表決定

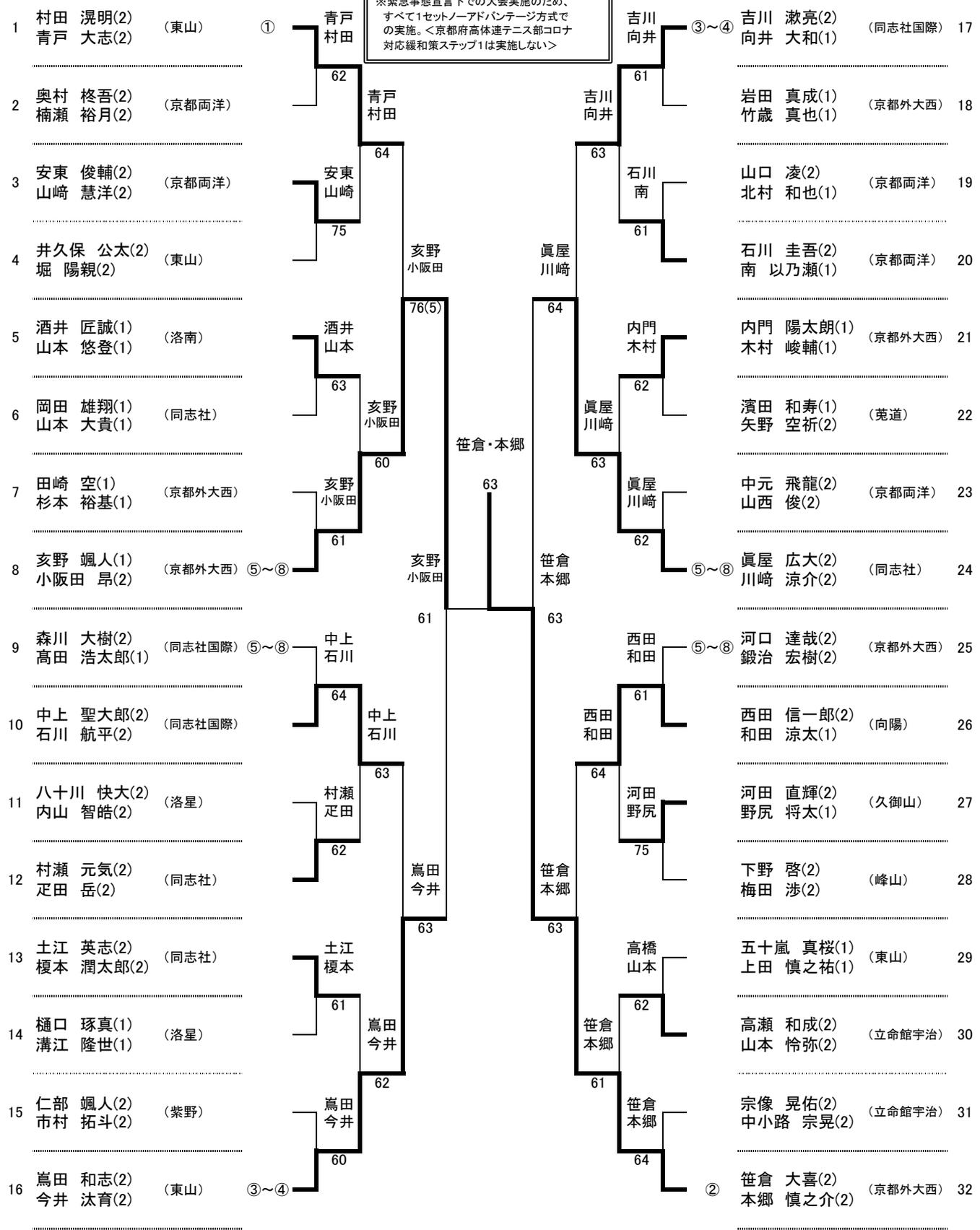
I	堀 陽親(2) (東山)	(あ敗者)	ア	竹歳	62
j	竹歳 真也(1) (京都外大西)	(い敗者)			
k	木原 大樹(2) (東山)	(う敗者)	イ	木原	63
l	石川 圭吾(2) (京都両洋)	(え敗者)			

★第3次順位決定戦★ ※勝者は代表決定

m	堀 陽親(2) (東山)	(ア敗者)	石川	62
n	石川 圭吾(2) (京都両洋)	(イ敗者)		

令和3年度 近畿高等学校テニス大会 京都府予選  
第二次府内予選  
男子ダブルス

※緊急事態宣言下での大会実施のため、  
すべて1セットノーアドバンテージ方式で  
の実施。<京都府高体連テニス部コロナ  
対応緩和策ステップ1は実施しない>

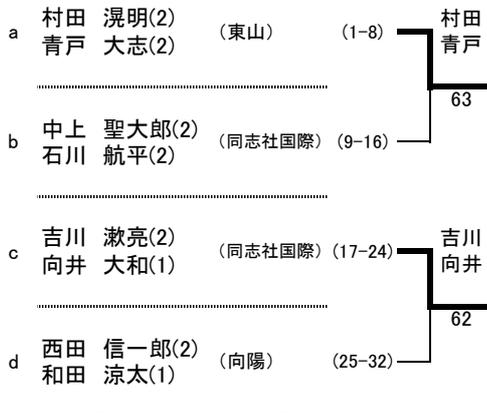


★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。  
 【予選免除】 友成 悠生(1)(東山)＜ペア木原(1)＞、 篠田 晃希(1)(東山)＜ペア山門(2)＞

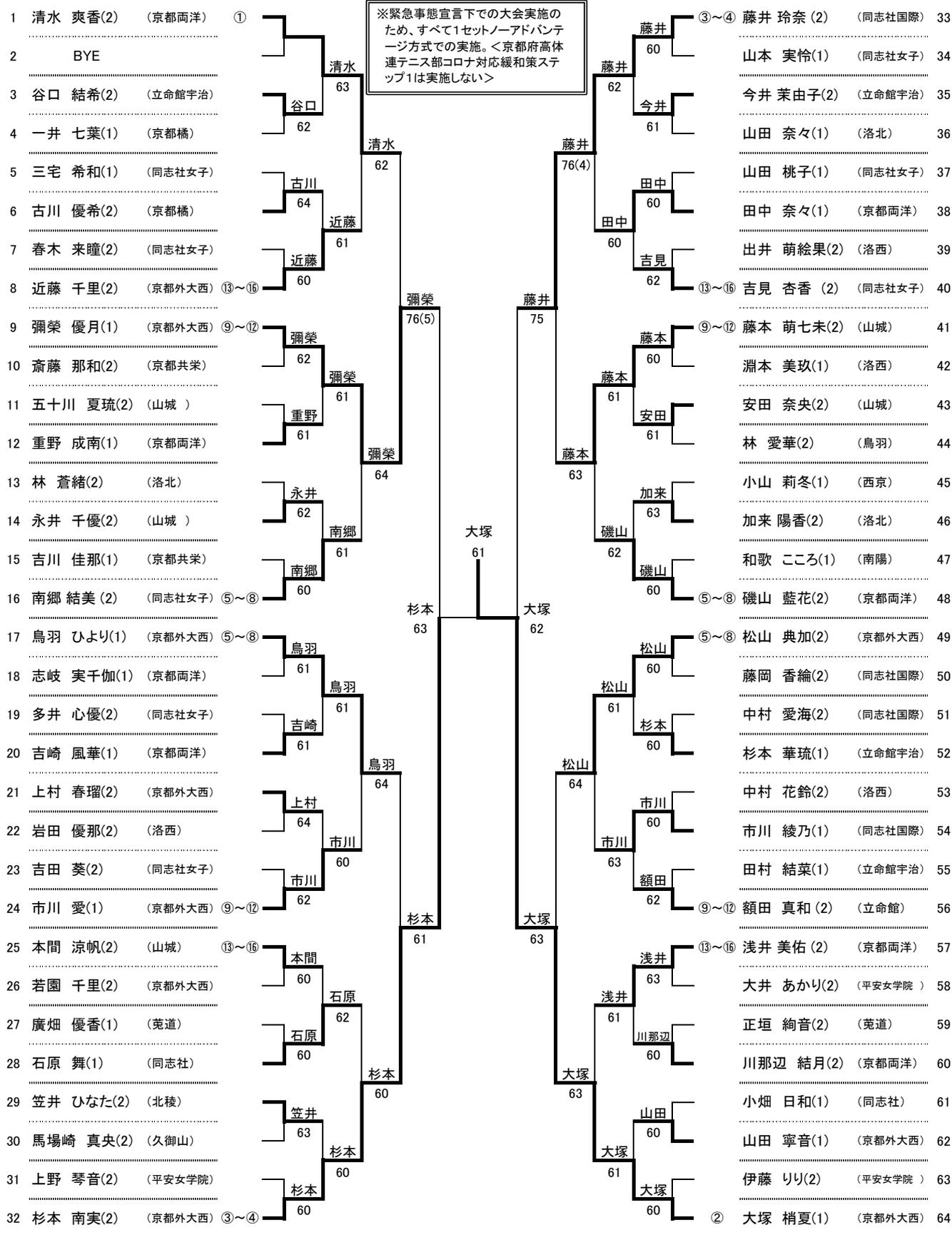
シード選手		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	シード選手	
1	篠田 晃希(1) 山門 祐輝(2) (東山)	→	予選免除					1	村田 滉明(2) 青戸 大志(2) (東山)
2	村田 滉明(2) 青戸 大志(2) (東山)	→	1シードへ					2	笹倉 大熹(2) 本郷 慎之介(2) (京都外大西)
3	笹倉 大熹(2) 本郷 慎之介(2) (京都外大西)	→	2シードへ					3	向井 大和(1) 吉川 漱亮(2) (同志社国際)
4	向井 大和(1) 吉川 漱亮(2) (同志社国際)	→	3シードへ					4	真田 和志(2) 今井 汰育(2) (東山)
5	友成 悠生(1) 木原 大樹(1) (東山)	→	予選免除					5	高田 浩太郎(1) 森川 大樹(2) (同志社国際)
6	真田 和志(2) 今井 汰育(2) (東山)	→	4シードへ					6	真屋 広大(2) 川崎 涼介(2) (同志社)
7	高田 浩太郎(1) 森川 大樹(2) (同志社国際)	→	5シードへ					7	亥野 颯人(1) 小阪田 昂(2) (京都外大西)
8	真屋 広大(2) 川崎 涼介(2) (同志社)	→	6シードへ					8	河口 達哉(2) 鍛冶 宏樹(2) (京都外大西)
ダイレクトイン選手								ダイレクトイン選手	
D	亥野 颯人(1) 小阪田 昂(2) (京都外大西)	→	7シードへ					D	南 以乃瀬(1) 石川 圭吾(2) (京都両洋)
D	河口 達哉(2) 鍛冶 宏樹(2) (京都外大西)	→	8シードへ					D	酒井 匠誠(1) 山本 悠登(1) (洛南)
D	南 以乃瀬(1) 石川 圭吾(2) (京都両洋)	→	ダイレクトへ			1次予選より 繰り上げ→		D	杉本 裕基(1) 田崎 空(1) (京都外大西)
D	酒井 匠誠(1) 山本 悠登(1) (洛南)	→	ダイレクトへ			1次予選より 繰り上げ→		D	岩田 真成(1) 竹歳 真也(1) (京都外大西)

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は6本となる。  
 ベスト4で出場権を獲得し、ベスト16から残り2組を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※勝者は代表決定



令和3年度 近畿高等学校テニス大会 京都府予選  
第二次府内予選  
女子シングルス



★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。

【予選免除】 川口 日菜紗(2)(京都外大西)、 繁益 春音(2)(京都外大西)、 藤田 佳乃(1)(同志社国際)、  
 除 凜花(1)(同志社国際)、 奥村 歩の美(1)(京都外大西)、 新井 愛莉(1)(同志社国際)、  
 森村 瑠菜(1)(同志社)

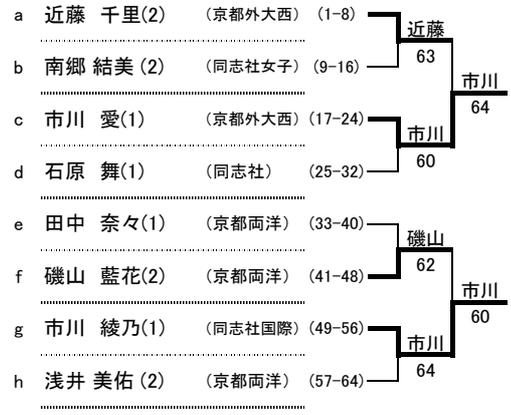
シード選手			⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手		
1	川口 日菜紗(2)	(京都外大西)	→予選免除	1	清水 爽香(2)	(京都両洋)
2	藤田 佳乃(1)	(同志社国際)	→予選免除	2	大塚 梢夏(1)	(京都外大西)
3	繁益 春音(2)	(京都外大西)	→予選免除	3	杉本 南実(2)	(京都外大西)
4	除 凜花(1)	(同志社国際)	→予選免除	4	藤井 玲奈(2)	(同志社国際)
5	清水 爽香(2)	(京都両洋)	→1シードへ	5	松山 典加(2)	(京都外大西)
6	奥村 歩の美(1)	(京都外大西)	→予選免除	6	南郷 結美(2)	(同志社女子)
7	新井 愛莉(1)	(同志社国際)	→予選免除	7	磯山 藍花(2)	(京都両洋)
8	大塚 梢夏(1)	(京都外大西)	→2シードへ	8	鳥羽 ひより(1)	(京都外大西)
9	杉本 南実(2)	(京都外大西)	→3シードへ	9	額田 真和(2)	(立命館)
10	藤井 玲奈(2)	(同志社国際)	→4シードへ	10	藤本 萌七未(2)	(山城)
11	松山 典加(2)	(京都外大西)	→5シードへ	11	市川 愛(1)	(京都外大西)
12	南郷 結美(2)	(同志社女子)	→6シードへ	12	彌榮 優月(1)	(京都外大西)
13	磯山 藍花(2)	(京都両洋)	→7シードへ	13	本間 涼帆(2)	(山城)
14	鳥羽 ひより(1)	(京都外大西)	→8シードへ	14	近藤 千里(2)	(京都外大西)
15	額田 真和(2)	(立命館)	→9シードへ	15	浅井 美佑(2)	(京都両洋)
16	藤本 萌七未(2)	(山城)	→10シードへ	16	吉見 杏香(2)	(同志社女子)
ダイレクトイン選手				ダイレクトイン選手		
D	市川 愛(1)	(京都外大西)	→11シードへ	D	山田 寧音(1)	(京都外大西)
D	彌榮 優月(1)	(京都外大西)	→12シードへ	D	若園 千里(2)	(京都外大西)
D	本間 涼帆(2)	(山城)	→13シードへ	D	笠井 ひなた(2)	(北稜)
D	近藤 千里(2)	(京都外大西)	→14シードへ	D	伊藤 りり(2)	(平安女学院)
D	浅井 美佑(2)	(京都両洋)	→15シードへ	D	上村 春瑠(2)	(京都外大西)
D	吉見 杏香(2)	(同志社女子)	→16シードへ	D	古川 優希(2)	(京都橘)
D	山田 寧音(1)	(京都外大西)	→ダイレクトへ	D	川那邊 結月(2)	(京都両洋)
D	若園 千里(2)	(京都外大西)	→ダイレクトへ			
予選 森村 瑠菜(1)	(同志社)	→予選免除				

1次予選より繰り上げ→  
 1次予選より繰り上げ→  
 1次予選より繰り上げ→  
 1次予選より繰り上げ→  
 1次予選より繰り上げ→

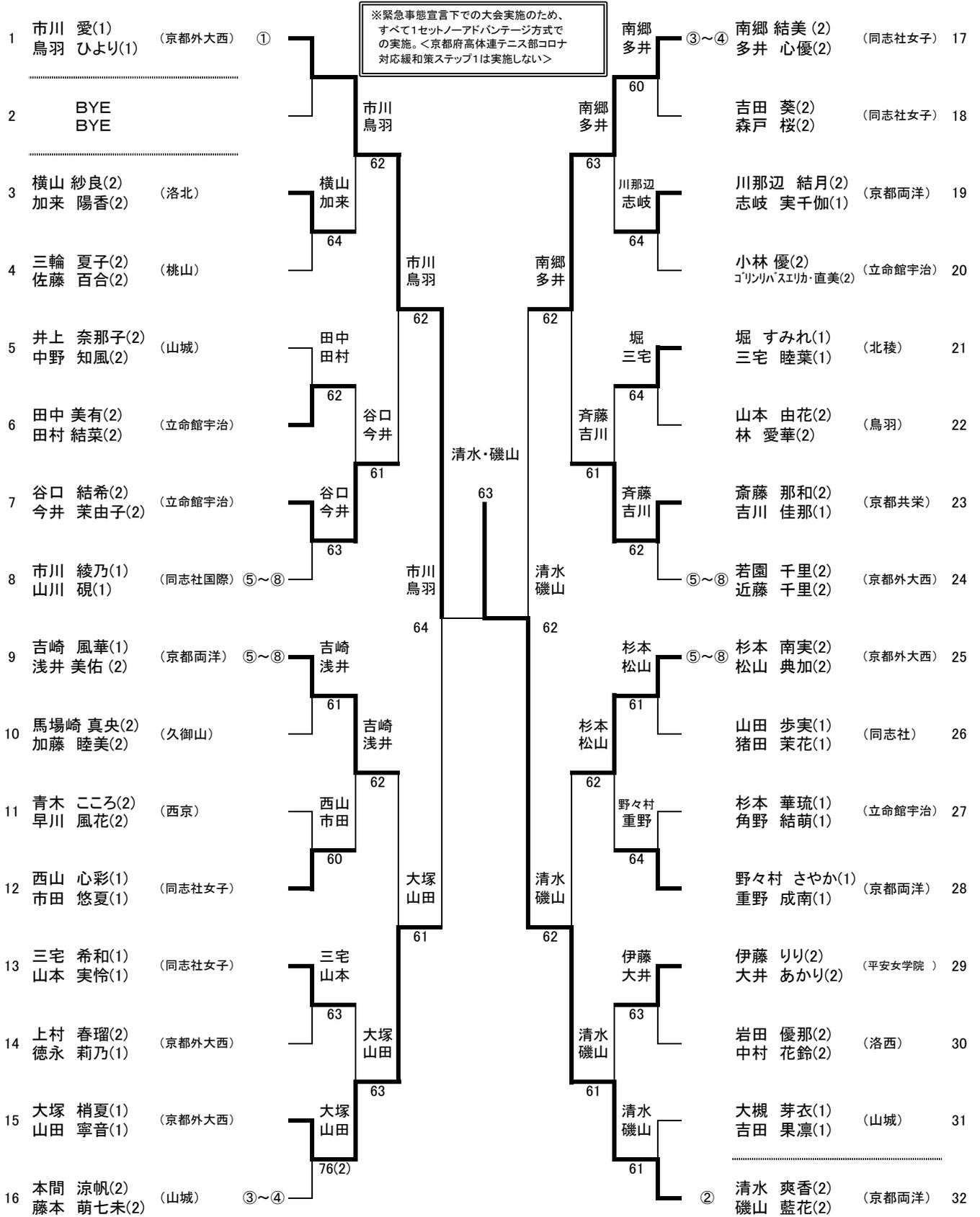
※次点は、同点で差がないため、ダイレクトは上記7名とする。

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は10本となる。ベスト8で出場権を獲得し、ベスト16から残り2名を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※2R勝者は代表決定



令和3年度 近畿高等学校テニス大会 京都府予選  
第二次府内予選  
女子ダブルス



★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。

【予選免除】 川口 日菜紗(2)(京都外大西)＜ペア繁益(2)＞、 繁益 春音(2)(京都外大西)＜ペア川口(2)＞、  
 藤田 佳乃(1)(同志社国際)＜ペア畠(1)＞、 畠 凜花(1)(同志社国際)＜ペア藤田(1)＞、  
 奥村 歩の美(1)(京都外大西)＜ペア彌榮(1)＞、 新井 愛莉(1)(同志社国際)＜ペア藤井(2)＞、  
 森村 瑠菜(1)(同志社)＜ペア石原(1)＞

シード選手		⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手	
1	川口 日菜紗(2) (京都外大西) 繁益 春音(2)	→予選免除	1	市川 愛(1) (京都外大西) 鳥羽 ひより(1)
2	藤田 佳乃(1) (同志社国際) 畠 凜花(1)	→予選免除	2	清水 爽香(2) (京都両洋) 磯山 藍花(2)
3	新井 愛梨(1) (同志社国際) 藤井 玲奈(2)	→予選免除	3	南郷 結美(2) (同志社女子) 多井 心優(2)
4	市川 愛(1) (京都外大西) 鳥羽 ひより(1)	→1シードへ	4	本間 涼帆(2) (山城) 藤本 萌七未(2)
5	清水 爽香(2) (京都両洋) 磯山 藍花(2)	→2シードへ	5	杉本 南実(2) (京都外大西) 松山 典加(2)
6	南郷 結美(2) (同志社女子) 多井 心優(2)	→3シードへ	6	若園 千里(2) (京都外大西) 近藤 千里(2)
7	彌榮 優月(1) (京都外大西) 奥村 歩の美(1)	→予選免除	7	吉崎 風華(1) (京都両洋) 浅井 美佑(2)
8	本間 涼帆(2) (山城) 藤本 萌七未(2)	→4シードへ	8	市川 綾乃(1) (同志社国際) 山川 硯(1)
ダイレクトイン選手			ダイレクトイン選手	
D	杉本 南実(2) (京都外大西) 松山 典加(2)	→5シードへ	D	上村 春瑠(2) (京都外大西) 徳永 莉乃(1)
D	若園 千里(2) (京都外大西) 近藤 千里(2)	→6シードへ	D	大塚 梢夏(1) (京都外大西) 山田 寧音(1)
D	吉崎 風華(1) (京都両洋) 浅井 美佑(2)	→7シードへ	D	山本 由花(2) (鳥羽) 林 愛華(2)
D	市川 綾乃(1) (同志社国際) 山川 硯(1)	→8シードへ		
予選	森村 瑠菜(1) (同志社) 石原 舞(1)	→予選免除		

1次予選より  
繰り上げ→

1次予選より  
繰り上げ→

1次予選より  
繰り上げ→

※次点は、同点で差がないため、ダイレクトは上記3組とする。

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は3本となる。  
 優勝・準優勝で出場権を獲得し、ベスト4から残り1組を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※勝者は代表決定

